記　者　発　表　資　料

令 和 ３ 年 ４ 月 ２ ７ 日
国土交通省　中部地方整備局
北　勢　国　道　事　務　所

国道１号　北勢バイパス
（市）日永八郷線～国道477号バイパス間
令和６年度　開通予定

◆概　要

国道１号北勢バイパスは、四日市市を中心とする北勢地域のバイパスとして、国道1号・23号等の渋滞緩和、災害に強い道路機能の確保及び地域活性化の支援を目的に計画された道路です。

今般、防災・減災、国土強靭化に向けた道路の５か年対策プログラム※において、北勢バイパスのうち、**（市）日永八郷線～国道477号バイパス間（延長4.1km）**では、**新たに開通見通しを公表**しましたので、お知らせします。

これにより、現在開通している「三重郡川越町南福崎（国道23号）～（市）日永八郷線間（延長8.5km）」とあわせて、北勢バイパス21.0kmのうち12.6km（約60%）が開通となります。

一日も早い開通に向け、引き続き安全に配慮しながら事業を進めてまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

※「防災・減災、国土強靭化のための５か年加速化対策」（令和２年 12 月 11 日閣議決定）に位置づけられた目標や事業規模等を踏まえ、５か年の具体的な事業進捗見通し等を示し、計画的な事業執行に取り組むとともに、周辺の開発事業等との連携を図りながら、対策の効果をより一層高めることを目的に策定したもの

【開通見通し　お知らせ箇所】

■開通時期：令和６年度開通予定※　**※トンネル工事が順調に進んだ場合**

■開通区間：国道１号　北勢バイパス
（市）日永八郷線～国道477号バイパス（延長4.1km）

◆資　料　　概要、工事進捗状況、開通により期待される効果・・・・別紙１～５

◆配布先　　三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、
四日市市政記者クラブ、桑名市政記者クラブ

◆問合先　　国土交通省　中部地方整備局　北勢国道事務所
副所長　横井　兼行　　計画課長　加藤　弘法
【ＴＥＬ：059-363-5511(代表)　ＦＡＸ：059-363-5521】

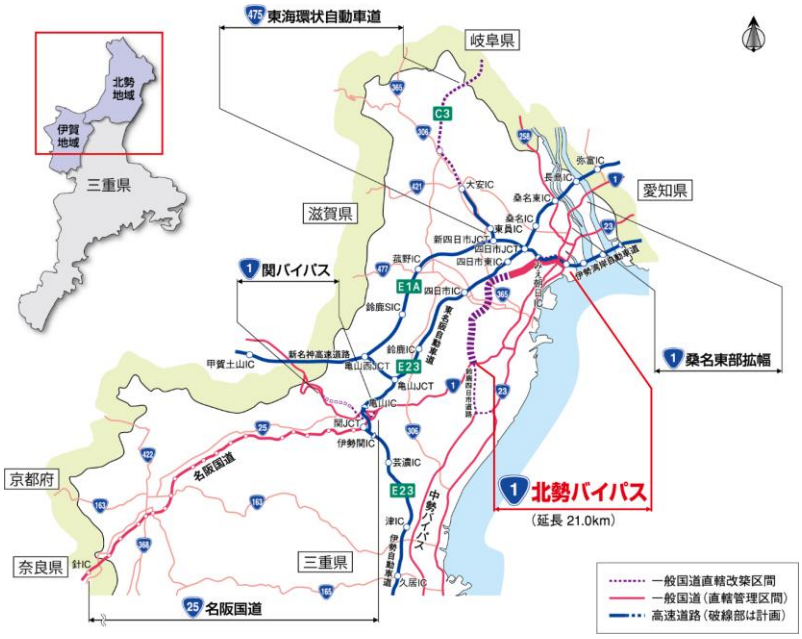
三重県北勢・伊賀地域と名阪国道の安全で円滑な道路交通を目指して！
北勢国道事務所ホームページ　https://www.cbr.mlit.go.jp/hokusei/
北勢国道事務所Twitter　@mlit_hokusei

道路の異状を発見したら･･･　道路緊急ダイヤル　#9910　（通話料無料･24時間受付）

国道1号　北勢バイパスの概要

別紙１

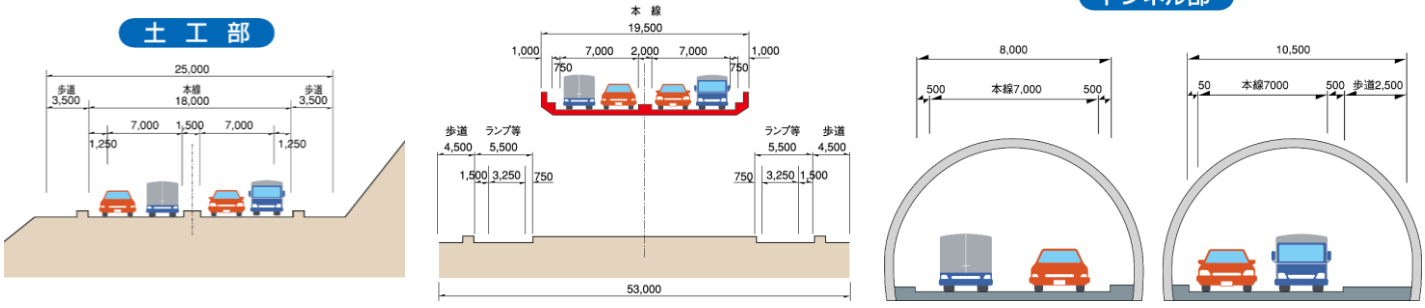
〈位置図〉



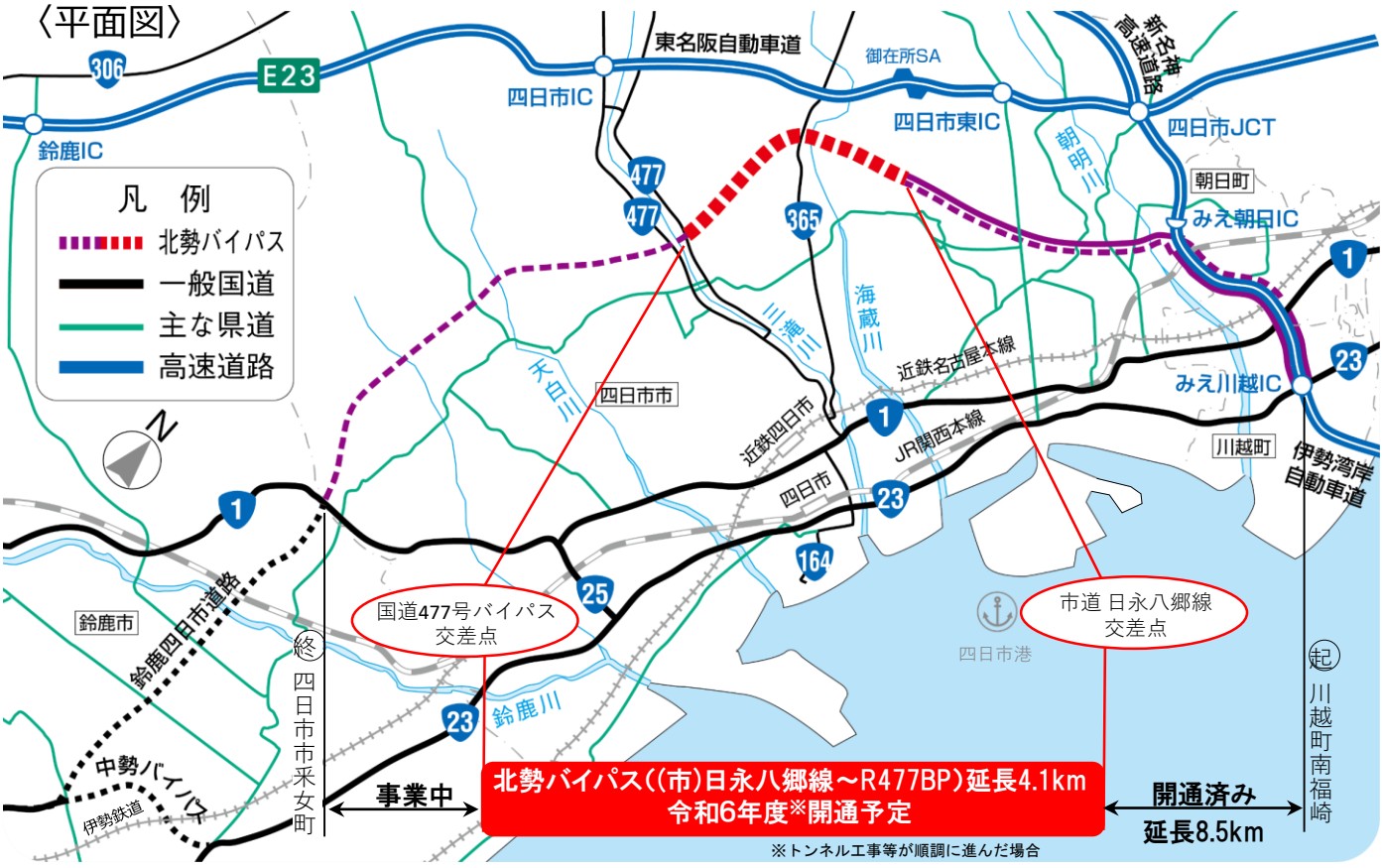
〈計画諸元〉

路 線 名	一般国道１号　北勢（ほくせい）バイパス
区　間	起）三重県三重郡川越町南福崎（かわごえちょうみなみふくさき） 終）四日市市采女町（よっかいちうねめちょう）
延　長	２１．０ｋｍ
幅　員	２５ｍ（３．５ｍ×４車線）
規　格	第３種１級　設計速度80km/h

〈標準断面図〉



〈平面図〉



北勢バイパス　工事進捗状況

別紙２

■令和６年度※の開通に向け、現在、トンネル工事、橋梁工事、改良工事などを進めています。

※トンネル工事等が順調に進んだ場合

北勢バイパス（(市)日永八郷線～R477BP）延長4.1km
令和6年度※開通予定

※トンネル、橋梁名称は仮称

令和３年３月撮影

令和２年１２月撮影

令和３年３月撮影

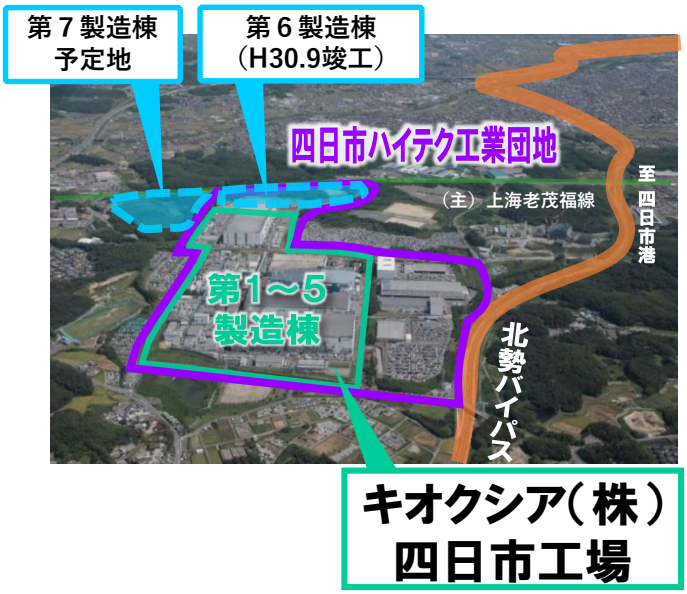
令和３年３月撮影

期待される開通効果① 地域経済活動の活性化を支援

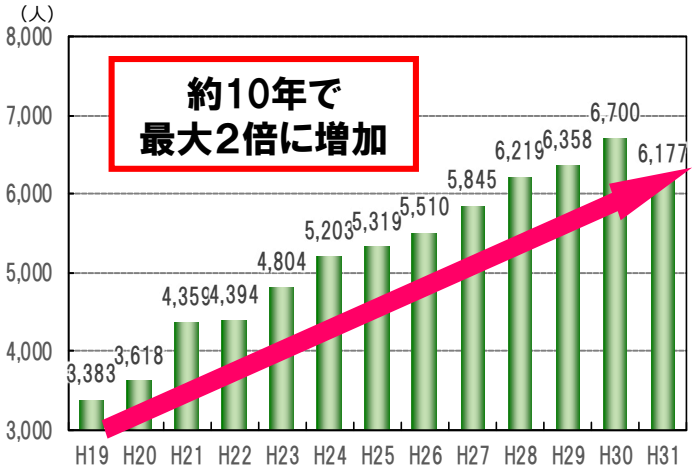
別紙３

- 北勢バイパス沿線の四日市ハイテク工業団地立地企業では、大規模な製造棟拡張を継続しており、従業員雇用が大きく増加しています。
- 北勢バイパスが国道４７７号バイパスと接続し、工業団地南部方面からの新たな通勤ルートを形成することで交通の円滑化が図られ、地域経済活動の活性化を支援します。

■四日市ハイテク工業団地の拡張状況

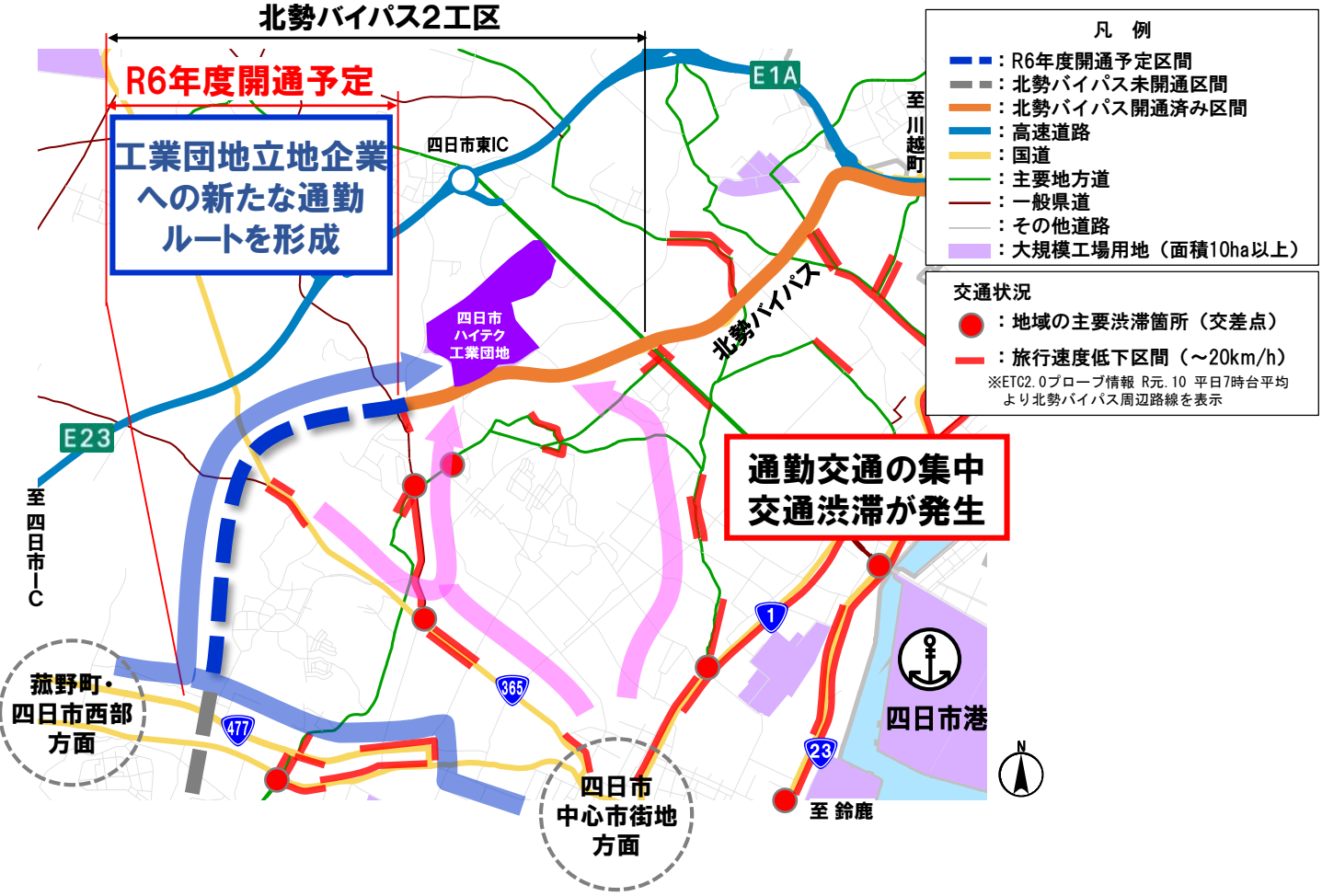


キオクシア（株）四日市工場の従業員数推移



出典：（株）東芝「有価証券報告書」
キオクシアホールディングス（株）「有価証券届出書」

■北勢バイパス周辺の朝ピーク時交通状況



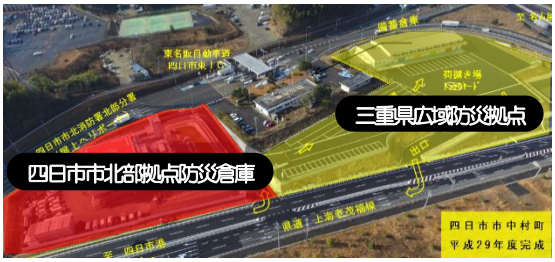
期待される開通効果② 災害に強いネットワークの構築

別紙４

- 南海トラフ巨大地震による津波浸水想定では、国道１号・２３号が被災し第１次緊急輸送道路が途絶する恐れがあります。
- 北勢バイパスの整備により、津波浸水想定域を回避可能な防災拠点間ルートが複数確保され、沿線地域の災害に強いネットワーク構築に寄与します。

■北勢バイパス周辺の緊急輸送道路・防災拠点等

■大規模災害時の支援の流れイメージ



三重県広域防災拠点

- 県外からの応援部隊、救援物資等の受援拠点
- 主な機能：空輸機能、物資集配機能、一時保管機能、燃料保管機能、応援要員等受入機能、情報通信機能、連絡・調整機能

四日市市北部拠点防災倉庫

- 三重県広域防災拠点からの救援物資等の受援拠点
- 支援物資等を配布する防災ハブ拠点施設

第１次緊急輸送道路

物資

E23 東名阪自動車道

＋ 1 北勢バイパス

ネットワーク強化

四日市市総合防災拠点

- 災害対策本部との連携拠点
- 全国からの救援物資の第１次受け入れ拠点
- 災害時の消防・自衛隊などの集結拠点、受援拠点
- 応急仮設住宅用地への活用も可能

物資

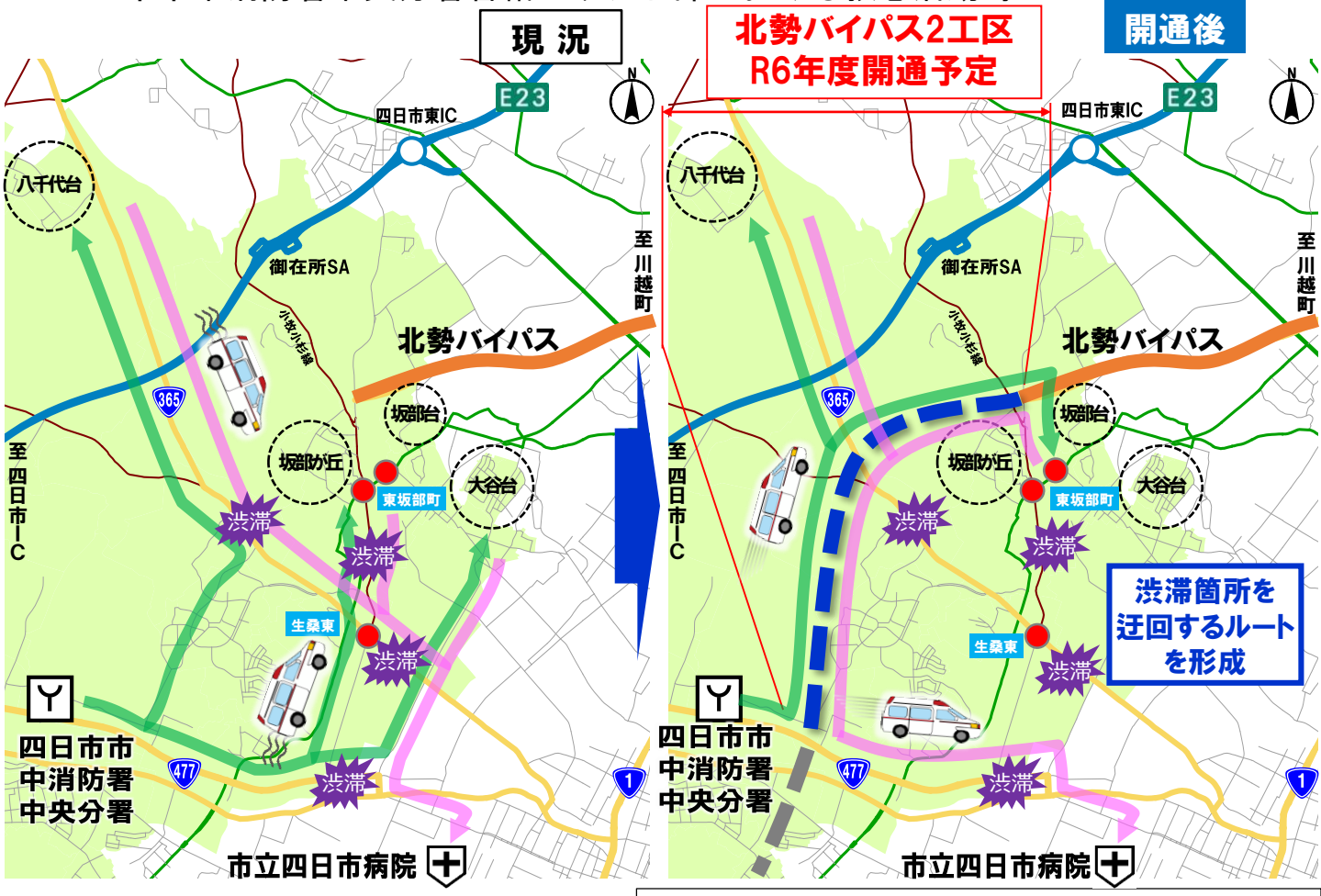
指定避難所

物資

期待される開通効果③ 救命救急活動の支援

- 市立四日市病院は四日市をはじめとする三重北勢地域の高度医療の拠点であり、救命救急センターが設置されている地域医療支援病院※1です。
- 北勢バイパスの整備により、四日市市中消防署中央分署の管轄エリア北部への救急出動時・救急救命センターへの搬送ルートを形成し、救命救急活動を支援します。

■四日市市中消防署中央分署管轄エリア北部における救急活動時ルート



凡 例

- ：R6年度開通予定区間
- ：北勢バイパス未開通区間
- ：北勢バイパス開通済み区間
- ：高速道路
- ：国道
- ：主要地方道
- ：一般県道
- ：その他道路
- ：中消防署中央分署管轄
- 名称：主な住宅団地（概ね10ha以上）
- ：消防署⇒現地 走行ルート
- ：現地⇒医療施設 搬送ルート
- ：救急活動ルート上の主要渋滞箇所

■地域医療支援病院 市立四日市病院

※1：地域医療支援病院の役割

・２４時間体制で入院治療を必要とする重症救急患者に必要な検査、治療を実施。

・集中治療室等の整備、救急用自動車等の配備、通常の当直体制のほかに医師等を確保。

出典：厚生労働省資料
「地域医療支援病院について」

写真：市立四日市病院ウェブサイトより引用
https://www.city.yokkaichi.mie.jp/hospital/index.php

■四日市市消防本部の声

朝夕の渋滞が発生する時間帯は渋滞箇所の通過に時間を要しています。

今回開通する北勢バイパスを利用することで、国道365号や県道小牧小杉線へのアクセスが良くなり、救急現場までの到着時間と救急現場から搬送先の病院までの到着時間の短縮が見込まれます。

※四日市市消防本部消防救急課ヒアリング結果より